

# 立命館大学大学院 入学試験要項

# 2022

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2022 年 9 月入学 / September 2022 Enrollment)

## 経済学研究科 Graduate School of Economics

### 博士課程前期課程

- ・ 一般入学試験
- ・ APU 特別受入入学試験
- ・ 飛び級入学試験

### 博士課程後期課程

- ・ 外国人留学生入学試験
- ・ 学内進学入学試験 (外国人留学生対象)

### Master's Program

- ・ Regular Admissions (Master's Program in Economic Development)
- ・ APU Special Admissions
- ・ Accelerated Learners (Grade Skippers)

### Doctoral Program

- ・ International Student Admissions
- ・ In-University Advancement Admissions (for International Students)

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

In case the contents of Application Guidelines need to be changed due to the novel coronavirus infection, the information will be updated on "Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website". Please be sure to check our website <http://www.ritsumei.ac.jp/gr/en/>.

注 「大学院入学試験要項 (別冊)」 もあわせてご覧ください。

– Please check the "Supplement to Application Guidelines".

- ・ TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

## 目 次

<b>〈博士課程前期課程〉</b>	
人材育成目的・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学定員・入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	5
IV. 出願書類	6
V. 選考方法・受験票について	10
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
<b>〈博士課程後期課程〉</b>	
人材育成目的・ポリシー	11
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	12
1. 入学定員・入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	13
III. 出願前の事前相談について	14
IV. 出願書類	15
V. 選考方法・受験票について	18
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
<b>〈共通事項〉</b>	
I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	19
II. 出願書類の提出について	21
III. 合格発表について	21
IV. 入学手続について	21
出願書類様式	46

## CONTENTS

<b>&lt;Master's Program&gt;</b>	
EDUCATIONAL MISSION and POLICIES	23
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	26
1. Applicable Major, Enrollment Limit, Admission Method and Number of students accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	27
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	28
IV. Required Documents	29
V. Screening Method and Examination Sheet	33
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
<b>&lt;Doctoral Program&gt;</b>	
EDUCATIONAL MISSION and POLICIES	35
I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule	36
1. Applicable Major, Enrollment Limit, Admission Method and Number of students accepted	
2. Schedule	
3. Application Fee	
II. Eligibility Requirements	37
III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application	38
IV. Required Documents	39
V. Screening Method and Examination Sheet	42
1. Screening Method	
2. Examination Sheet	
<b>&lt;For All Applicants&gt;</b>	
I. Individual preliminary Screening (Only if applicable)	43
II. How to Submit Application Documents	45
III. Notification of Results	45
IV. Admission Procedures	45
APPLICATION FORM	46

\* 以下の事項は入学試験要項（別冊）に掲載していますので確認してください。

– Please also check the “Supplement to Application Guidelines” which includes important informations below.

- ・ 出願手続について      How to Apply / Application Process
- ・ 出願上の注意事項      Points to Note when Applying for Admission
- ・ 大学院入学資格について      Qualification for Admission to Graduate Schools
- ・ 入学試験受験にあたって      Points to Note when Taking a Graduate School Entrance Examination
- ・ 入学手続について      Admission Procedures (Information)
- ・ 学費およびその他納付金について      Tuition and Fees / Other Payments
- ・ 奨学金・研究助成制度について      Scholarships Available for International Graduate Students
- ・ 過年度入学試験問題について      Past Examination Papers
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて      Handling of the Information of Applicants

# 博士課程前期課程

## 人材育成目的

経済学の高度な専門性をもち、正義と倫理をもった地球市民として活躍できる人間（「立命館憲章」）の育成に努めます。

### 1. 経済理論・政策コース

経済学という世界共通の学問体系を教育することで、経済学の研究者を養成するとともに、世界に通用する論理的思考力、問題解決能力、政策提言能力を持った高度専門職業人を養成します。

### 2. 地域経済・地域マネジメントコース

経済理論を基礎に、地域経済の分析と政策立案、そして地域をマネジメントできる能力を涵養する教育を行います。困難に直面する地域経済の持続可能な発展のための政策提案ができる、現場に通じた官民の高度専門職業人を養成します。

### 3. 税理・財務コース

経済学を基礎としながら、法学や経営学との境界領域も含む、会計、税務、企業財務のスペシャリストを養成します。資格取得を支援し、時代のニーズに合った高度専門職業人を育てます。

### 4. Master's Program in Economic Development (MPED)

すべて英語による国際標準の経済学の教育を行い、世界を舞台に活躍する国際的専門職業人を養成します。留学生教育に加え、国際性に富んだ日本人エコノミストの養成も行います。

## 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

上述したとおり経済学とその応用分野について高度な専門知識と高い国際コミュニケーション能力を備えた、優れた研究者や高度専門職業人を養成することを目的としており、下記のように経済学研究科前期課程の修了時点において、院生が習得しているべき能力（教育目標）を明確にしています。これらの能力の獲得は、研究科が定める修了要件を満たすことによってその達成とみなし、経済学研究科博士前期課程の学位「修士（経済学）」を授与します。

### (1) コース共通の教育目標（修了者が有する能力・技能・知識等）

- ①経済学基幹理論とその応用分野の知識を習得し、高度な理論研究を遂行することができる。
- ②経済学の諸理論を応用し、現代の経済システムとその諸現象をその歴史的な展開も含めて分析し、問題解決のための政策提言を行うことができる。
- ③高い国際コミュニケーション能力と高度な専門職業人として要求される汎用技能を習得している。

### (2) 各コースの教育目標

#### ①経済理論・政策コース

世界共通の経済学の学問体系を習得し、経済学の研究者として理論分析ができる基礎能力を有し、世界に通用する理論的思考力、問題解決能力、政策提言能力を持った高度専門職業人としての能力を持つことができる。

#### ②地域経済・地域マネジメントコース

経済理論を基礎に、地域経済・地域マネジメントを考案するための多様な専門知識を習得しつつ、実地の調査分析に基づいて地域経済の諸課題を明らかにし、政策立案できる能力を持つことができる。

#### ③税理・財務コース

経済学を基礎としながら、法学や経営学との境界領域を含む、会計・税務・企業財務の専門知識を習得して、時代にニーズに合った高度専門職業人としての能力を持つことができる。

#### ④ MPED

高い国際コミュニケーション能力を持ち、経済学の基幹理論とその応用分野の高度な専門知識を習得しており、より高度な理論的・実証的分析を遂行できる研究者を含む国際的な高度専門職業人としての能力を習得している。

### (3) 論文等評価基準

本研究科前期課程では、以下の論文等評価基準を明示し、評価の客観性および透明性を図り、その基準に基づいて論文評価を行っています。

- ①研究課題の学術上の意義、②研究方法の適切性、③論文等構成の体系性と整合性、④先行研究の取り扱いの適切性、⑤論旨展開の明確性と一貫性

## 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

前期課程では、教育目標を達成するために、3つのコースを設けるなど、下記のような教育課程を編成しています。

### (1) 各コースに共通のカリキュラムポリシー

1 回生では、各コースのコア科目を含む主要科目を体系的および効率的に履修して、それぞれの分野のより高度な専門知識とともに、専門家として要求される汎用的技能（言語表現能力・論文執筆能力・情報収集分析能力）を習得します。この汎用的技能習得のために必要な科目を精選して開講しています。この中でコア科目は選択必修とし確実に履修するようにしています。一方多彩な教員による多様な科目を配置し、かつコース間を横断的に履修することができます。このため主要科目以外では柔軟で自由度の高い履修を可能にしています。

またすべての院生は、より高度な専門知識の習得と研究能力の涵養を目的として、1 回生、2 回生ともに演習を履修します。2 回生では、院生の志望する研究テーマに基づき、本研究科で承認された指導教員の指導のもとで、本研究科が求める基準を満たす修士論文を作成します。作成過程では、院生は研究科が開催する公開セミナーで報告し、研究科全体として、論文作成過程での論文水準の向上とその作成の促進を行うとともに、論文評価の客観化を図ります。

## (2) 各コース独自のカリキュラムポリシー

全コース共通の学修政策に加え、各コースではそれぞれのコースの教育目標を達成するために以下のようなカリキュラム設定を行っています。

### ①経済理論・政策コース

本コースは、経済学の高度な知識と広い学識を持つプロフェッショナルを養成します。さまざまな経済現象を独自の視点で分析し、経済政策の有効性を評価し、かつ立案できる能力の形成を目指します。

その目的を達成するために、経済学の基幹科目である社会科学概論、ミクロ経済理論、マクロ経済理論をコア科目に指定し、選択必修にすることによって、院生が確実かつ効率的に専門知識を習得できるようにするとともに、多様な科目を学ぶことのできるカリキュラム設定をおこなっています。

### ②地域経済・地域マネジメントコース

本コースは、地域経済を様々な角度から分析し、地域の持続的な発展を目指すべく経済政策を立案・実行し、地域をマネジメントできるスペシャリストを養成します。それぞれ固有の歴史と文化的背景を持つ地域経済を理解したうえで、政策立案できるスペシャリストを養成します。

この目的の達成のために、地域経済の理解に必要な諸分野の内容を学びつつ、フィールドワークや調査実習など PBL を行い、実地での課題発見と政策立案の能力を養います。

### ③税理・財務コース

本コースは、時代のニーズにあった会計、税務、企業財務のスペシャリストを養成します。高度専門職業人として、国際課税分野を含む税領域の専門知識や税制を理論的に分析できる能力の習得を目指します。

本コースは、その目的達成のために、税法、租税制度論をコア科目に指定し、選択必修にすることによって、税の専門家に必要な高度な知識、問題解決能力を体系的に習得できるようなカリキュラム設定をおこなっています。また、新税理士法に対応した科目が配置され、資格取得を支援します。

### ④ MPED

本コースは、高い国際的なコミュニケーション能力と高度な専門知識をもち、発展途上国を含む諸外国と幅広く協働して国際社会の発展のためにグローバルに幅広く活躍する研究者及び国際的職業人を養成することを目的としています。そのために、アジアを中心とする世界中の多くの国から有能な人材を留学生として受け入れるとともに、本コースでの講義・演習、論文指導など、すべてのコミュニケーションを英語で行っています。本コースではその目的達成のために Microeconomics、Macroeconomics、Econometrics をコア科目に指定し、選択必修にするとともに、国際金融、開発経済、国際貿易、環境政策、公共政策、インフラ政策、国際協調プロジェクト、などの分野での高度な専門知識と国際経済の諸現象を分析する高い能力を習得できるように、カリキュラムを設定しています。

## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

経済学研究科は、経済学とその応用分野について深い専門知識および高い国際コミュニケーション能力を備えた、研究者や高度専門職業人を養成することを目的としています。前期課程では院生の希望する研究分野、志望する専門職領域についての多様なニーズにこたえるために、日本語による(1)経済理論・政策コース、(2)地域経済・地域マネジメントコース、(3)税理・財務コース英語による(4) Master's Program in Economic Development (MPED) の4つのコースを設けています。各コースでの人材育成の目的を達成するため、入学時点において経済学およびその応用あるいは周辺領域について一定水準以上の専門知識とそれぞれの研究遂行のために必要な英語によるコミュニケーション能力を有し、独創的な視点から研究を進める研究者、高度専門職を目指す院生本研究科での学習・研究の成果を自らの仕事の中で応用する意欲を持った方を求めています。

# I. 入学試験方式・募集人数・日程等

## 1. 入学定員・入学試験方式・募集人数

専攻	プログラム	入学定員	入学試験方式		募集人数
経済学専攻	Master's Program in Economic Development (MPED)	50 名	一 般	一般入学試験	若干名
			A P U	APU 特別受入入学試験	若干名
			飛 び 級	飛び級入学試験	若干名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

※ Master's Program in Economic Development はすべての授業を英語で実施するプログラムです。

4月入学による MPED への受入は行いません。

## 2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	合格発表日	対象入学試験方式	
6 月	2022 年 4 月 28 日 (木) ～2022 年 5 月 12 日 (木)	2022 年 6 月 4 日 (土)	2022 年 6 月 23 日 (木)	一 般	A P U
				飛 び 級	

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の 10:00 (日本時間) から可能です。

## 3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000 円	A P U 飛 び 級
5,000 円	一 般

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。

詳細は「大学院入学試験要項 (別冊)」14 ページを参照してください。



## Ⅱ．出願資格・要件

- ※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2022 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
- ※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（19 ページを参照）に経済学部事務室に照会してください。
- ※『最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者』または『最終学歴が中国の大学であるが、「大学院入学試験要項（別冊）」の 13 ページの基準を満たしていない者』は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 19 ページを参照してください。

### 一 般

つぎの《資格 1》と、《資格 2》に該当する者。

#### 《資格 1》

TOEFL iBT<sup>®</sup> テスト 68 点相当以上、IELTS 5.5 点相当以上、もしくは TOEIC<sup>®</sup> L&R テスト 650 点相当以上の学力を有する者。

#### 《資格 2》

つぎの(1)～(12)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学\*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者。  
\* 学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部・の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（\* 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（\* 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (8) 旧制大学等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者。（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。（\* 3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者。（\* 3）

\* 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、ます。

\* 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（\* 1）の指定を受け

たものにおいて課程を修了することを含みます。

- \* 3 (1)または(2)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、19 ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

## A P U

TOEFL iBT® テスト 68 点相当以上、IELTS 5.5 点相当以上もしくは TOEIC® L&R テスト 650 点相当以上の学力を有し、かつ、つぎの《資格 1》～《資格 3》のいずれかに該当する者。

### 《資格 1》

2021 年 10 月 1 日現在、APU 各学部第 7 セメスターに在学し、2022 年 9 月に卒業見込の者で、第 6 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 100 単位以上で、通算 GPA\* が 3.00 以上である者。

### 《資格 2》

2021 年 10 月 1 日現在、APU 各学部第 5 セメスターまたは第 6 セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者で、2022 年 9 月に卒業見込の者。

### 《資格 3》

2021 年 10 月 1 日現在、APU 各学部第 5 セメスターまたは第 6 セメスターに在学し、第 6 セメスター終了時に卒業要件単位数を 108 単位以上修得し、かつその通算 GPA\* が 3.30 以上である者。(出願時は見込みで可)

\* GPA (GRADE POINT AVERAGE の略) 算出方法については「大学院入学試験要項 (別冊)」23 ページを参照してください。

※《資格 1》、《資格 2》に該当する者は、入学試験に合格後、卒業 (早期卒業を含む) ができなかった場合、入学を許可されないことになりますので、注意してください。

※《資格 3》に該当する者は、第 6 セメスター終了時に卒業要件単位数を 108 単位以上修得していない場合または通算 GPA が 3.30 に満たなかった場合は、入学を許可しません。

## 飛び級

つぎの(1)～(4)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学に通算 6 セメスター以上在学した者 (出願時は見込みで可)。
- (2) 第 6 セメスター終了時に卒業要件単位を 108 単位以上修得していること (出願時は見込みで可)。
- (3) 第 6 セメスター終了時に累積 GPA\* が 3.30 以上である者 (出願時は見込みで可)。  
\* GPA (GRADE POINT AVERAGE の略) の算出方法は、「大学院入学試験要項 (別冊)」23 ページを参照してください。
- (4) TOEFL iBT® テスト 68 点相当以上、IELTS 5.5 点相当以上もしくは TOEIC® L&R テスト 650 点相当以上の学力を有する者。

※ミクロ経済学、マクロ経済学、および、統計学の素養があること。

## Ⅲ. 出願前の事前相談について

不要 (出願にあたり、研究内容等について、事前に教員と相談する必要はありません。)

## IV. 出願書類

### 1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページを参照してください。  
 本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。  
 出願書類の提出方法については、21 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		一 般	A P U	飛 び 級
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△
(3)	志望理由書	○	○	○
(4)	研究計画書	○	○	○
(5)	誓約書	○	○	○
(6)	学校長、所属機関の長、またはそれに代わるもの（指導教員等）が発行する推薦書	△	—	—
(7)	卒業（見込）証明書	○*	○	—
(8)	成績証明書	○*	○	—
(9)	経済学に関する卒業論文等（卒業論文がなければ、タームペーパー等それに代わるもの）	○	—	—
(10)	経済に関する演習論文等の論文要旨（英文）	—	—	○
(11)	英語能力を客観的に示す材料	○	○	○
(12)	Statement of Source of Funds（採用通知書）	△	—	—
(13)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	—	—
(14)	教育職員免許状の授与証明書	△	—	—
(15)	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー	△	△	△

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

※出願時点において、本大学の学部または大学院に正規生として在籍する者は提出不要

#### (1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

#### (2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。

#### (3) 志望理由書（様式自由、A4 用紙）

パソコン等を使用し、すべて英語で作成してください。必ず以下の項目を記載してください。

1. 氏名
2. 志望する課程およびコース「Master's Program in Economic Development (MPED)」を記載
3. 経済学研究科を志望する理由（400 words 程度）

#### (4) 研究計画書（様式自由、A4 用紙）

パソコン等を使用し、すべて英語で作成してください。必ず以下の項目を記載してください。なお、研究計画書については紙媒体による郵送での提出とは別に電子ファイルを提出してください。提出方法については「2. 注意事項」の(5)を確認してください。

1. 氏名
2. 志望する課程およびコース「Master's Program in Economic Development (MPED)」を記載



3. 希望する研究テーマ
  4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画（800 words 程度）
  5. 指導を希望する教員名を第3希望まで記入すること（第3希望は任意とします）。また、それぞれ希望する理由を記入すること（200 words 程度）。(指導を希望する教員に事前に内諾をとる必要はありません。また、指導教員については、入学後、研究科において決定します。必ずしも希望どおりとならない場合があります。)
- （教員情報：“Master’s Program in Economic Development” のウェブサイトを参照してください。）

(5) 誓約書【様式 EC1】

- (6) 学校長、所属機関の長、またはそれに代わるもの（指導教員等）が発行する推薦書（様式自由）  
提出は任意です。

(7) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

- ①「教育部学历证书电子注册备案表」
- ②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

- ①「教育部学籍在线验证报告」
- ②「Online Verification Report of Student Record」

(8) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(9) 経済学に関する卒業論文等の論文（卒業論文がなければ、タームペーパー等それに代わるもの）

経済学に関する論文等は英語で作成されたものであること。

紙媒体による郵送での提出とは別に電子ファイルを提出してください。提出方法については「2. 注意事項」の(5)を確認してください。

(10) 経済学に関する演習論文等の論文要旨（英文）（A4 用紙、1,000 words 程度）

論文要旨については紙媒体による郵送での提出とは別に、電子ファイルを提出してください。提出方法については「2. 注意事項」の(5)を確認してください。

(11) 英語能力を客観的に示す材料（コピー可）

TOEFL® テスト、IELTS または TOEIC® L&R テストなどのスコアシート

**一 般 A P U**

※スコアについては出願受付期間の始期から遡って2年以内のもののみ、証明書として認めます。

※何らかの事情で上記の英語能力を示す試験を受験できない場合は、在籍中の大学または出身大学が公的に証明した英語能力を評価した証明書またはそれに代わるもの（レター等）

※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみ出願スコアとして活用します (MyBest™ スコアは活用しません)。

**飛 び 級**

※スコアについては出願受付期間の始期から遡って2年以内のもののみ、証明書として認めます。

※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみ出願スコアとして活用します (MyBest™ スコアは活用しません)。

(12) Statement of Source of Funds（採用通知書）【様式 EC3】

民間財団による奨学金等の受給が決まっている者のみ

- (13) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）  
Ⅱ．出願資格・要件《資格2》(2)で出願する場合のみ
- (14) 教育職員免許状の授与証明書（原本）  
Ⅱ．出願資格・要件《資格2》(10)で出願する場合のみ
- (15) パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー  
出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ（※特別永住者を除く）

## 2. 注意事項

- (1) 出願書類は、英語で可能な限り文書作成ソフト等を用いてすべて A4 サイズに統一して作成してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsui-Mate」に記入する氏名は、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページの「4. 氏名の記入方法」を参照してください。
- (3) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。受験後に出願資格・要件を満たさないことが判明した場合も返却しません。
- (4) 出願書類に関しては必ず自分で作成してください。研究計画書等で他の文献等を引用する場合は、正しい方法で引用し、剽窃などの不正行為を疑われないようにしてください。出願書類に虚偽の記載や剽窃、偽造がある場合、あるいは不正行為を行った場合は、出願、受験および入学を認めない場合があります。
- (5) 「1. 出願書類」の(4)研究計画書、(9)経済学に関連する卒業論文等、(10)論文要旨等については、紙媒体による郵送での提出とは別に、電子ファイルを提出してください。  
電子ファイルは自分で作成した Word ファイルを PDF ファイルに変換したもの、または Word ファイルとします。メールに添付して送付してください。  
メール送信先：経済学研究科 >gs-ec@st.ritsumei.ac.jp

メールの送信内容はつぎのとおりです。

### 一 般

- ・メールタイトル：「2022 年 9 月一般入学試験 研究計画書、経済学に関連する卒業論文等送付」
- ・送信内容
  - ①氏名
  - ②希望する研究テーマ
  - ③経済学に関連する卒業論文等のタイトル
  - ④研究計画書（出願書類(4)と同一のもの）の電子ファイル  
ファイル名は「名前（ローマ字）\_researchproposal.pdf (doc)」としてください。（※ 1）
  - ⑤経済学に関連する卒業論文等（出願書類(9)と同一のもの）の電子ファイル  
ファイル名は「名前（ローマ字）\_thesis.pdf (doc)」としてください。（※ 1）
- ※ 1 記載例：ritsumei\_taro\_researchproposal.pdf (doc)

### A P U

- ・メールタイトル：「2022 年 9 月 APU 特別受入入学試験 研究計画書送付」
- ・送信内容：
  - ①氏名
  - ②希望する研究テーマのタイトル
  - ③研究計画書（出願書類(4)と同一のもの）の電子ファイル  
ファイル名は「名前（ローマ字）\_researchproposal.pdf (doc)」としてください。（※ 1）
- ※ 1 記載例：ritsumei\_taro\_researchproposal.pdf (doc)

### 飛 び 級

- ・メールタイトル：「2022 年 9 月飛び級入学試験 研究計画書、論文要旨送付」
- ・送信内容：
  - ①氏名
  - ②希望する研究テーマ
  - ③論文要旨のタイトル

④研究計画書（出願書類(4)と同一のもの）の電子ファイル

ファイル名は「名前（ローマ字）\_researchproposal.pdf（doc）」としてください。（＊ 1）

⑤論文要旨（出願書類(10)と同一のもの）の電子ファイル

ファイル名は「名前（ローマ字）\_summary of thesis.pdf（doc）」としてください。（＊ 1）

＊ 1 記載例：ritsumei\_taro\_researchproposal.pdf（doc）

## V. 選考方法・受験票について

### 1. 選考方法について

#### 一 般

#### (1) 選考方法

提出された書類と面接（英語で実施）による選考を原則とします。ただし、海外在住の出願者など、本研究科が必要と判断した場合は、筆記試験あるいは、電話もしくはインターネットを通じた面接試験を行うことがあります。この場合、登録されたメールアドレスに事前に連絡します。

#### (2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

#### (3) 試験会場について

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

#### A P U 飛び級

#### (1) 選考方法

書類選考、面接（英語で実施）を総合評価し合格者を決定します。

#### (2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

#### (3) 試験会場について

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

### 2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。

# 博士課程後期課程

## 人材育成目的

経済学の高度な専門性をもち、正義と倫理をもった地球市民として活躍できる人間（「立命館憲章」）の育成に努めます。

広い視野と深い専門性および優れた独創性を持ち、そして新たな領域の研究分野を自ら切り開いてゆくことができる高い研究力量を備えた研究者を養成します。また、世界的に高まっている博士学位を有する高度専門職業人へのニーズにこたえるため、留学生を含め国際通用力の高い論理的思考力と構想力及び創造性を持った人材を養成します。

## 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

本研究科後期課程では、修了時点において、院生が習得しているべき能力（教育目標）を明確にしています。研究科が定める研究指導を中心とした必要単位を修得し、博士学位請求論文の評価基準に基づく審査に合格したときに、教育目標の達成とみなして後期課程の学位「博士（経済学）」を授与します。

### (1) 教育目標（修了者が有する能力・技能・知識等）

- ①経済学の理論とその応用領域の高度な専門知識を習得しており、研究者として独創的な研究を遂行して学術上の発展に貢献することができる。
- ②広い視野に立ち、論理的思考力と高い国際コミュニケーション能力を備えた、国際的な高度専門職業人としての能力を習得している。

### (2) 論文評価基準

本研究科後期課程では、以下の博士論文評価基準を明示し、論文評価の客観性および透明性を図るとともに、博士論文が備えるべき基準を明示し、その基準に基づいて論文評価を行っています。

- ①研究課題の学術上の意義、貢献度とその独創性、②研究方法の適切性とその斬新性、③論文構成の体系性と整合性、④先行研究の取り扱いの適切性、⑤論旨展開の明確性と一貫性

## 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

後期課程では、教育目標を達成するために、院生の研究分野に応じた研究指導体制を編成しています。

## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

人材育成の目的を達成するために、前期課程での研究を通じて経済理論とその応用領域における深い専門知識と優れた分析手法を身につけ、自らの知的関心と構想力とを駆使して経済現象を分析・研究し、国際的に評価される独創的な研究成果を生み出していく力量を潜在的に有している方を求めています。

# I. 入学試験方式・募集人数・日程等

## 1. 入学定員・入学試験方式・募集人数

専攻	入学定員	入学試験方式	募集人数
経済学専攻	5 名	<b>留 学 生</b> 外国人留学生入学試験	若干名
		<b>学 内</b> 学内進学入学試験（外国人留学生対象）	若干名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

※4月入学による英語基準での受入は行いません。

## 2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	合格発表日	対象入学試験方式
6 月	2022 年 4 月 28 日（木） ～2022 年 5 月 12 日（木）	2022 年 6 月 4 日（土）	2022 年 6 月 23 日（木）	<b>留 学 生</b> <b>学 内</b>

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の 10：00（日本時間）から可能です。

## 3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000 円	<b>留 学 生</b>
不要	<b>学 内</b>

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」14 ページを参照してください。

※本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を 2022 年 3 月修了（2022 年 3 月修了見込みの者も含む）または 2022 年 9 月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。



## Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2022 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

### 留 学 生

つぎの《資格 1》～《資格 3》のすべてに該当する者。

#### 《資格 1》

TOEFL® iBT テスト 79 点相当以上、IELTS 6.0 点相当以上もしくは TOEIC® L&R テスト 730 点相当以上の学力を有する者。

#### 《資格 2》

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者。

#### 《資格 3》

つぎの(1)～(7)のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。(平成元年文部省告示第 118 号) (\* 1)
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者。(\* 1)

\* 1 (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、19 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（19 ページを参照）に経済学部事務室に照会してください。

### 学 内

つぎの(1)(2)のすべてに該当する者。

- (1) 外国人留学生として、本学経済学研究科博士課程前期課程 Master's Program in Economic Development を 2022 年 9 月に修了見込みの者。
- (2) 本研究科 授業科目 Special Seminar II の成績評価が A 以上の見込みの者。

### Ⅲ. 出願前の事前相談について

必要

※出願希望者は出願期間開始日以前に指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について相談してください。

#### 〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究者データベースでメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールにて申し出を行ってください。

#### ■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、経済学部事務室までメールを送信してください。

#### ■経済学部事務室連絡先

[gs-ec@st.ritsumei.ac.jp](mailto:gs-ec@st.ritsumei.ac.jp)

## IV. 出願書類

### 1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページを参照してください。  
 本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。  
 出願書類の提出方法については、21 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式	
		留 学 生	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○
(2)	外国籍志願者情報	○	○
(3)	誓約書	○	○
(4)	修了（見込）証明書	○*	—
(5)	成績証明書	○*	—
(6)	学校長、所属機関の長、またはそれに代わるもの（指導教員等）が発行する推薦書	△	—
(7)	英語能力を客観的に示す材料	○	—
(8)	志望理由書	○	○
(9)	大学院入学後希望する研究分野・内容	○	○
(10)	修士論文の要旨（英文）	○	○
(11)	修士論文（英文）またはそれに代わるもの	○	○
(12)	Statement of Source of Funds	△	—
(13)	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー	△	△

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

※出願時点において、本大学の大学院に正規生として在籍する者は提出不要

#### (1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

#### (2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。

#### (3) 誓約書【様式 EC1】

#### (4) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

①「教育部学籍在线验证报告」

②「Online Verification Report of StudentRecord」

- (5) 成績証明書（原本）  
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの
- (6) 学校長、所属機関の長、またはそれに代わるもの（指導教員等）が発行する推薦書（様式自由）  
提出は任意です。
- (7) 英語能力を客観的に示す材料（コピー可）  
TOEFL® テスト、IELTS または TOEIC® L&R テストなどのスコアシート  
※スコアについては出願受付期間の始期から遡って 2 年以内のもののみ、証明書として認めます。  
※何らかの事情で上記の英語能力を示す試験を受験できない場合は、在籍中の大学または出身大学が公的に証明した英語能力を評価した証明書またはそれに代わるもの（レター等）  
※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみ出願スコアとして活用します（My Best スコアは活用しません）。
- (8) 志望理由書（様式自由、A4 用紙）  
パソコン等を使用し、すべて英語で作成してください。必ず以下の項目を記載してください。
  1. 氏名
  2. 志望する課程「博士課程後期課程」
  3. 経済学研究科を志望する理由（400 words 程度）
- (9) 大学院入学後希望する研究分野・内容【様式 EC2】  
※全て英語で記入してください。  
※事前に、指導を希望する教員に博士課程後期課程の研究計画について相談してください。  
※研究分野・内容については紙媒体による郵送での提出とは別に、電子ファイルを提出してください。提出方法については「2. 注意事項」の(5)を確認してください。
- (10) 修士論文の要旨（英文）（A4 用紙、800 words 程度）  
修士論文の要旨については紙媒体による郵送での提出とは別に、電子ファイルを提出してください。提出方法については「2. 注意事項」の(5)を確認してください。
- (11) 修士論文（英文）またはそれに代わるもの（A4 用紙）  
修士論文については紙媒体による郵送での提出とは別に、電子ファイルを提出してください。提出方法については「2. 注意事項」の(5)を確認してください。
- (12) Statement of Source of Funds【様式 EC3】  
民間財団による奨学金等の受給が決まっている者は、採択通知書を提出してください。
- (13) パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー  
出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ（※特別永住者を除く）

## 2. 注意事項

- (1) 出願書類は、英語で可能な限り文書作成ソフト等を用いてすべて A4 サイズに統一して作成してください。
- (2) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページの「4. 氏名の記入方法」を参照してください。
- (3) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。受験後に出願資格を満たさないことが判明した場合も返却しません。
- (4) 出願書類に関しては必ず自分で作成してください。研究計画書等で他の文献等を引用する場合は、正しい方法で引用し、剽窃などの不正行為を疑われないようにしてください。出願書類に虚偽の記載や剽窃、偽造がある場合、あるいは不正行為を行った場合は、出願、受験および入学を認めない場合があります。
- (5) 「1. 出願書類」の(9)大学院入学後希望する研究分野・内容、(10)修士論文の要旨、(11)修士論文については、紙媒

体による郵送での提出とは別に、電子ファイルを提出してください。電子ファイルは自分で作成した Word ファイルを PDF ファイルに変換したもの、または Word ファイルとします。メールに添付して送付してください。

メール送信先：経済学研究科 >gs-ec@st.ritsumei.ac.jp

メールの送信内容はつぎのとおりです。

- ・メール送付先：経済学研究科 >gs-ec@st.ritsumei.ac.jp
  - ・メールタイトル：「2022 年 9 月入学試験 希望する研究分野・内容、修士論文の要旨、修士論文送付」
  - ・送信内容
    - ①氏名
    - ②修士論文のタイトル
    - ③希望する研究テーマ
    - ④希望する研究分野・内容（出願書類(9)と同一のもの）の電子ファイル  
ファイル名は「名前（ローマ字）\_researchfieldplan.pdf (doc)」としてください。（＊ 1）
    - ⑤修士論文の要旨（出願書類(10)と同一のもの）の電子ファイル  
ファイル名は「名前（ローマ字）\_summary of thesis.pdf (doc)」としてください。（＊ 1）
    - ⑥修士論文（出願書類(11)と同一のもの）の電子ファイル  
ファイル名は「名前（ローマ字）\_thesis.pdf (doc)」としてください。（＊ 1）
- ＊ 1 記載例：ritsumei\_taro\_summary of thesis.pdf (doc)

## V. 選考方法・受験票について

### 1. 選考方法について

#### 留 学 生

##### (1) 選考方法

書類選考、面接試験（英語で実施）を総合評価し合格者を決定します。

ただし、海外在住の出願者など本研究科が必要と認めた場合は、電話もしくはインターネットを通じた面接試験を行います。この場合、登録されたメールアドレスに事前に連絡します。

##### (2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

##### (3) 試験会場について

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

#### 学 内

##### (1) 選考方法

書類選考、面接試験（英語で実施）を総合評価し合格者を決定します。

##### (2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

##### (3) 試験会場について

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

### 2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。



## 共通事項

### I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず個別審査申出期限前に経済学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

#### 1. 手続手順

Step1：個別審査申出期限までに個別審査を希望する旨を経済学部事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに経済学部事務室に必要な書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

#### 2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

#### 3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

#### 4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

2022年3月24日（木）

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

#### 5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は経済学部事務室に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は経済学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室  
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1  
電話 (077) 561-3940（直通）

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

## Ⅱ. 出願書類の提出について

### 1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日必着）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

#### 〈日本国内から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

#### 〈日本国外から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

### 2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

電話 (077) 561-3940（直通）（月～金 9：00～17：30）

## Ⅲ. 合格発表について

合否結果は合格発表日の10：00に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を経済学部事務室へ連絡してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

[http://www.ritsumeai.ac.jp/gr/announce\\_procedures/announce.html/](http://www.ritsumeai.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/)

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

## Ⅳ. 入学手続について

「大学院入学試験要項（別冊）」24ページを参照してください。



# Master's Program

## Educational Mission

The general mission of the Graduate School of Economics is to develop scholars and professionals who can contribute to the society as just and ethical global citizens (“The Ritsumeikan Charter”) with high levels of academic knowledge and analytical skills in economics.

### 1. Economic Theory and Policy Course

This course provides a master program based on the topics from the core curricula to the applied subjects of economics in order to produce economic researchers and highly-specialized professionals who can analyze economic problems and provide appropriate policy solutions to the problems.

### 2. Regional Economy and Management Research Course

This course focuses on regional economic analysis methods and develops regional policy making and management abilities based on fundamental economic theories. The course aims to cultivate highly-specialized professionals in both the public and private sector who can propose policies capable of ensuring the sustainable development of local areas confronted with enormous difficulties.

### 3. Tax and Financial Affairs Course

To cultivate specialists in accounting, taxation and corporate finance, this course offers a master program focusing primarily on the practical field related to law and business management as well as economics. Providing academic support for the acquisition of additional higher qualifications, the course develops professional accountants with high-quality skills who can meet the needs of the age.

### 4. Master's Program in Economic Development (MPED)

Conducted entirely in English, this program is designed to provide international students with a sound understanding and appreciation of current issues and skills in economics, with a major focus on economic development in developing countries. Using its international environment, the program also offers to Japanese students wishing to cooperate with other countries and play active roles on the global stage the opportunity to develop high communicative competence in English. The aim of MPED is to produce international professionals with highly-specialized skills in global business and policy enforcement.

## Diploma Policy

As described above, the purpose of the Graduate School is to train first-rate researchers and highly skilled professionals equipped with a high level of expertise in economics and its application as well as communication skills they can employ on the global stage. The Graduate School has clearly defined capabilities (educational goals) students must attain to complete the Master's Program, as will be stated below. Students are granted the degree of master (economics) once they obtain the capabilities and meet the requirements established by the Graduate School for degree completion. At that point, they are considered to have reached the educational goals we have identified.

### (1) Educational goals common to the courses

(capabilities, skills, expertise, etc., students are required to attain in order to obtain the degree)

- (i) Acquire knowledge of fundamental theories of economics and their application required to pursue higher-level theoretical studies.
- (ii) Acquire the capabilities to apply economics theories in order to analyze the present-day economic system and phenomena observed within together with their historical developments, and to propose policies to solve problems.
- (iii) Acquire a high level of global communication capability and general-purpose skills required of first-rate professionals.

### (2) Educational goals for individual courses

#### (i) Economic Theory and Policy Course

Acquire a thorough understanding of the range of economics theories used on the global stage, gain the basic skills needed for theoretical analysis, and acquire globally competitive capabilities required of highly skilled professionals to think logically, solve problems, and propose policies.

#### (ii) Regional Economy and Management Research Course

Acquire a diverse array of specialist knowledge for devising regional economy and management plans based on fundamental economic theories, gain the skills required to elucidate various regional economic issues and acquire the ability develop appropriate policies based on field survey analyses.

## (iii) Tax and Financial Affairs Course

Acquire accounting, tax, and corporate finance expertise that, from an economics point of view, straddles the boundary between law and business administration, as well as capabilities required of highly skilled professionals to meet the needs of the times.

## (iv) Master's Program in Economic Development (MPED)

Acquire high-level global communication skills as well as a thorough understanding of the fundamental theories of economics and their application in order to work as a highly skilled, global-level professional, such as a researcher who can conduct higher-level theoretical and empirical analyses.

**(3) Criteria for evaluation of theses and other achievements**

In order to ensure objectivity and transparency, the Graduate School Master's Program has established criteria for the evaluation of theses and other achievements. Theses presented by students are evaluated according to the following criteria.

(i) Academic significance of the research theme; (ii) Appropriateness of the research methodology; (iii) Systematicity and consistency of the structure of thesis or other achievement; (iv) Appropriateness in dealing with previous studies; and (v) Clarity and consistency of the developed argument.

**Curriculum Policy**

In order to reach the human capital development goals we have identified, the Master's Program offers three courses under the following curriculum policy guidelines.

**(1) Curriculum policies common to the courses**

First-year students learn major subjects, including core subjects for individual courses, in a systematic and efficient manner in order to gain advanced expertise in each field as well as general-purpose skills required of experts (ability to describe, produce a thesis, and collect and analyze data and information). Lectures carefully selected to help students master the general-purpose skills. Students are required to take all the compulsory core subjects as well as several elective subjects in order to complete the program. The elective subjects taught by various teachers allow the students to learn across different courses. This gives students greater flexibility and discretion in deciding which subjects they want to take along with the major subjects.

In order to gain more advanced expertise and develop research abilities, both first-year and second-year students of the Master's Course are required to attend a seminar. Second-year students choose and study a theme under a supervisor approved by the Graduate School to prepare a degree thesis which must meet the criteria established by the Graduate School. In striving to conduct objective evaluations and help students keep pace and produce high-quality theses, as part of the program, the Graduate School requires its students to give presentations at open seminars held by the Graduate School.

**(2) Curriculum policies for individual courses**

Together with the curriculum policies common to all courses, the following curriculum has been established for individual courses which aim at achieving educational goals of their own.

## (i) Economic Theory and Policy Course

This course provides students with advanced knowledge of economics and broad academic expertise. It is intended to help students develop capabilities to analyze various economic phenomena from a unique perspective, evaluate the effectiveness of economic policies, and formulate them themselves.

This course, which is included in the curriculum to achieve the above-mentioned objectives, designates fundamental subjects of economics—introduction to social science, microeconomic theory, and macroeconomic theory—as core subjects. By selecting this course to make these subjects mandatory, students can surely and efficiently acquire technical knowledge and have the opportunity to learn a broad range of subjects.

## (ii) Regional Economy and Management Research Course

This course cultivates specialists capable of effective regional management who can analyze regional economics from various angles and develop and implement economic policies that aim for sustainable development of local areas. By understanding the unique histories and cultural backgrounds of regional economies, students become experts at developing regional economic policies.

In order to achieve the above-mentioned objectives, students will engage in PBL (Project Based Learning) such as field work and practical surveys while learning about the various fields necessary for understanding regional economics and cultivate their ability to discover actual problems and develop corresponding policies.

## (iii) Tax and Financial Affairs Course

This course prepares students to become accounting, tax, and corporate finance experts who can meet the needs of the times. It aims at helping students become highly skilled professionals by providing them with tax expertise—including international taxation—as well as the ability to conduct theoretical analyses of various tax systems.



This course, which is included in the curriculum to achieve the above-mentioned objectives, designates tax laws and tax systems as core subjects. By selecting this course to make these subjects mandatory, students can acquire advanced knowledge in a systematic way as well as problem-solving abilities required of tax experts. As part of the curriculum, the course also includes topics that correspond to the new Certified Public Tax Accountant Act, helping students obtain the qualification.

(iv) Master's Program in Economic Development (MPED)

This course is designed to train researchers and global professionals with advanced global communication skills and a high level of expertise, capable of cooperating with various other countries, including developing countries, and being widely active in international community development. The course welcomes competent foreign students from many countries around the world, especially from Asia. All lectures, seminars, and thesis guidance communications between instructors and students are conducted in English.

This course designates microeconomics, macroeconomics, and econometrics as core subjects. By making these subjects mandatory, students can acquire a high level of expertise as well as the advanced skills required for the analysis of phenomena observed in the global economy in the fields of international finance, economic development, international trade, environmental policy, public policy, infrastructure policy, and international cooperation projects.

## Admission Policy

The Graduate School of Economics' MA Program is committed to educating researchers and professionals with special knowledge of economics and high-level international communication skills. The Master's Program offers four different courses to meet the diverse needs from students about the research areas and specialist fields; (1) Economic Theory and Policy Course, (2) Regional Economy and Management Research Course, (3) Tax and Financial Affairs Course, where these three courses are taught in Japanese, and (4) Master's Program in Economic Development (MPED), which is taught in English. The Graduate School of Economics seeks applicants who have qualification as follows in order to achieve the educational goals. Researchers with original perspectives, graduate students pursuing professional careers, and individuals who apply the results of their study in the Graduate School of Economics to their own work. The students admitted to the Master's programs are expected to have at least an undergraduate level of knowledge in economics and related areas, as well as sufficient Japanese or English communication skills to perform research.

# I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

## 1. Applicable Major, Enrollment Limit, Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Enrollment Limit	Admission Method		Number of Students Accepted
Major in Economics Master's Program in Economic Development (MPED)	50	<b>Regular</b>	Regular Admissions (Master's Program in Economic Development)	A Few
		<b>A P U</b>	APU Special Admissions	A Few
		<b>Skippers</b>	Accelerated Learners (Grade Skippers)	A Few

–Number of Enrollment Limit includes all the number admitted through the other entrance examination methods.

–Depending on the situation of application and results of entrance examination, the number of successful candidate could be less than the Number of Students Accepted.

–All classes offered at MPED are conducted in English

–There is no April enrollment for MPED course at Graduate School of Economics.

## 2. Schedule

Month	Application Period	Examination Date	Notification of Results	Admission Method
June	Thursday, April 28, 2022 – Thursday, May 12, 2022	Saturday, June 4, 2022	Thursday, June 23, 2022	<b>Regular</b> <b>A P U</b> <b>Skippers</b>

–In “Ritsu-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.

## 3. Application Fee

Application Fee	Admission Method
35,000 yen	<b>A P U</b> <b>Skippers</b>
5,000 yen	<b>Regular</b>

–The payment must be completed during the application period.

–Payment can be made by credit card, using the convenience store payment system, PayPal, Alipay or international bank transfer. For detailed information, please see page 51 of the “Supplement to Application Guidelines”.

## II. Eligibility Requirements

- Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria below based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by September 25, 2022 will have their admission revoked.

### Regular

Applicant must fulfill both Requirement <1> and <2>;

<1> Have an official language score of at least TOEFL iBT® Test 68, IELTS 5.5, TOEIC® Listening & Reading Test 650 or its equivalent.

<2> Fulfill one of the following application criteria (1) to (12):

- (1) Persons who have graduated from a university\* or who are expected to graduate from such before being enrolled at the graduate school  
\*“University” refers to one of the universities listed in Article 83 of the School Education Act (formal undergraduate programs offered by universities in Japan)
- (2) Persons who have been awarded a bachelor’s degree by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school
- (3) Persons who have completed a 16-year program at an overseas school or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school
- (4) Persons who have completed a 3-year program or a program of more than 3 years (\*2) and have been awarded a degree by an overseas university or school (\*1) which is recognized as being equivalent to a bachelor’s degree or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school. (the 2016 ordinance of the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology, No. 19)
- (5) Persons who have completed a 16-year program of an overseas school by taking its correspondence course in Japan or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school
- (6) Persons who have completed the program of an overseas school in Japan that is recognized as being equivalent to an overseas university by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school
- (7) Persons who have completed a specialized program at a special training school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology after the date designated by said minister or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school
- (8) Persons who have completed the program at a university under the prewar educational system (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 5-1 to 4, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 39-1)
- (9) Persons who have completed a program at any of the educational institutions affiliated with governmental ministries and agencies, such as the National Defense Academy in Japan, the Japan Coast Guard Academy, and the Meteorological College or who are expected to complete such a program before being enrolled at the graduate school (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 5-5 to 9, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 39-2)
- (10) Persons who hold a specialized or first-category teaching license for elementary schools, junior high schools, high schools, kindergartens, or schools for disabled children under the Educational Personnel Certification Law or who are expected to obtain such a license before being enrolled at the graduate school and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled at the graduate school, or who have other teaching licenses and are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (or who are expected to meet specific requirements before being enrolled at the graduate school) (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 5-10 to 12)
- (11) Persons who have been admitted to a graduate school under the grade-skipping system and who are recognized as having enough academic ability to study at Ritsumeikan University’s graduate schools (\*3)
- (12) Persons who have been recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates by Ritsumeikan University’s graduate schools as a result of individual preliminary screening and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled at the graduate school (\*3)

\*1 The university or the school shall be evaluated by an organization approved by a relevant official institution in the country for their education and research activities or recognized as so by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.

\*2 The program shall include a correspondence course which enables students to study in Japan by a university or

school which is approved by the educational system of the country and satisfy the above requirements.

\*3 Persons who intend to apply under category (11) or (12) should be subject to the individual preliminary screening. Please refer to page 43 and complete the necessary procedures by the specified dates.

- If you have any questions about above criteria, for example, how to understand school years and /or degree you completed at overseas institution, please inquire of the Administrative Office, College of Economics before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 43 for the request deadline).
- Persons whose final academic background is zhuanke ( 专科 ) (3-year college degree) in China, or those who do not meet the criteria stated in page 50 of the “Supplement to Application Guidelines”, must take the individual preliminary screening. For information about the individual preliminary screening, please refer to page 43.

## APU

Have an official language score of at least TOEFL iBT® Test 68, IELTS 5.5, TOEIC® Listening & Reading Test 650 or its equivalent, and fulfill one of the following application criteria;

- (1) Undergraduate students who are currently enrolled in their 7th semester as of 2021/October/01 at APU, has an expected date of graduation no later than September 2022, has acquired at least 100 credits required for graduation by the end of their 6th semester with a GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 3.00.
- (2) Undergraduate students who are currently enrolled in their 5th or 6th semester and registered in the Accelerated program at APU as of 2021/October/01, and has an expected date of graduation no later than September 2022.
- (3) Undergraduate students who are currently enrolled in their 5th or 6th semester as of 2021/October/01, has acquired at least 108 credits required for graduation by the end of their 6th semester and has maintained a GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 3.30.

\*Prospective GRADE POINT AVERAGE (GPA) is applicable when you apply.

\*Please refer to page 62 of the “Supplement to Application Guidelines” for the information on how to calculate GRADE POINT AVERAGE (GPA).

- In case undergraduate students who haven't obtain more than 108 credits by the end of 6th semester or the GPA is under 3.30, the entrance permission will be cancelled.

## Skippers

Applicants must fulfill all of the following application criteria (1) to (4);

- (1) Applicants must have studied at Ritsumeikan University for a total of six semesters or more (Those who are expected to be at the time of application are acceptable).
- (2) Applicants must have acquired at least 108 credits required for graduation by the end of the 6th semester, 3rd year (Those who are expected to be at the time of application are acceptable).
- (3) Applicants must have acquired at least Cumulative GRADE POINT AVERAGE (GPA)\* 3.30(Those who are expected to be at the time of application are acceptable).

\*Please refer to page 62 of the “Supplement to Application Guidelines” for information on how to calculate GRADE POINT AVERAGE (GPA).

- (4) Applicants must have held one of the following test results;
  - TOEFL iBT® Test (score of 68 or above)
  - IELTS (score of 5.5 or above)
  - TOEIC® Listening & Reading Test (score 650 or above)

\* A good background is required in microeconomics, macroeconomics and statistics.

## III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Not required

## IV. Required Documents

### 1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”.

Application forms designated here by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines.

Please also refer “How to submit Application Documents” on page 45.

Please check the documents marked ✓ and \* in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method		
		Regular	A P U	Skippers
(1)	Application Sheet	✓	✓	✓
(2)	APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS	*	*	*
(3)	Statement for Reason for Application	✓	✓	✓
(4)	Research Proposal	✓	✓	✓
(5)	PLEDGE	✓	✓	✓
(6)	Letter of Recommendation by the dean, or person of equivalent or higher position, at the applicant's school or institution	*	—	—
(7)	Certificate of graduation / expected graduation	✓ **	✓	—
(8)	Academic Transcript	✓ **	✓	—
(9)	Copy of bachelor's thesis or term papers related to Economics	✓	—	—
(10)	Summary of the thesis related to Economics (ex. 演習論文)	—	—	✓
(11)	Official Test Score of English Language Ability Test (Test must be from one of the following: TOEIC® Listening & Reading Test, TOEFL iBT® Test or IELTS.)	✓	✓	✓
(12)	Statement of Source of Funds	*	—	—
(13)	The Certificate of Degree Conferment or a written acknowledgement of application for Degree	*	—	—
(14)	Official documents such as “Verification Letter of Issuing teaching license”	*	—	—
(15)	A photocopy of applicant's passport information page	*	*	*

✓ : necessary \* : If applicable — : Unnecessary

\*\* Those who are enrolled in undergraduate schools or graduate schools of Ritsumeikan University as regular students at the time of application DON'T need to submit.

#### (1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website.

#### (2) APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS 【Form GS 1】

Required only for applicants who do not have Japanese nationality. Complete only the sections that apply to you.

#### (3) Statement for Reason for Application (A4 size paper Free-Format)

Document should be printed on A4 size paper and written entirely in English. Be sure to include the following items.

1. Full name
2. Write “Master's Program in Economics Development (MPED)” as desired program or course.
3. The reason for applying to the Graduate School of Economics (Approx. 400 words)

#### (4) Research Proposal (A4 size paper Free-Format)

Document should be printed on A4 size paper and written entirely in English. Be sure to include the items listed below. If submitting a hard copy of your research proposal via postal mail, separately submit a digital file as well. See Point (5) of “2. Important Notes for Application” for information about the submission method.

1. Full name
2. Write “Master’s Program in Economic Development (MPED)” as desired program or course.
3. Theme of proposed research
4. Research field and research plan after enrollment in the Graduate School of Economics (Approx. 800 words)
5. Please write the name of your three preferred choices of supervisor (The third preferred choice is optional).  
Please also explain why you chose each (in about 200 words). (You are not required to gain your preferred supervisor’s consent in advance. Your supervisor will be decided after your enrollment by the Graduate School. Please note that it is not always possible to place students according to their preference.)  
(Staff: Refer to Website of “Master’s Program in Economic Development”).

#### (5) PLEDGE 【Form EC1】

#### (6) Letter of Recommendation by the dean, or a person of equivalent or higher position, at the applicant’s school or institution (Free-Format)

- Submission is optional.
- Letter must be original and addressed to the “President of Ritsumeikan University, Japan”.
- It will be accepted as originals if they are photocopies with authorized stamps/seals of issuing agencies. (The stamp/seal itself must be original, not photocopied.)

#### (7) Certificate of graduation / expected graduation

Certificate issued by the higher education institution you attended, which meets application criteria.  
Only original is accepted.

【Those who have graduated / who are expected to graduate from universities in China

\*except for Taiwan, Hong Kong and Macau】

Please submit the documents below instead of certificate of graduation / expected graduation.

- ① Those who have already graduated  
Printed “教育部学历证书电子注册备案表” and “Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”
- ② Those who are expected to graduate  
Printed “教育部学籍在线验证报告” and “Online Verification Report of Student Record”

#### (8) Academic Transcript (Only original is accepted)

Academic Transcript must be issued by the higher education institution which meets the application criteria.

#### (9) Copy of bachelor’s thesis or term papers related to Economics

Thesis or term paper must be written in English.

If submitting a hard copy of bachelor’s thesis/term papers related to Economics via postal mail, separately submit a digital file as well. See Point (5) of “2. Important Notes for Application” for information about the submission method.

#### (10) Summary of the thesis related to Economics (ex. 演習論文)

Summary of thesis related to Economics (ex. 演習論文) must be written in English. If submitting a hard copy of summary via postal mail, separately submit a digital file as well. See Point(5) of “2. Important Notes for Application” for information about the submission method.

#### (11) Official Test Score of English Language Ability Test

(Test must be from one of the following: TOEIC® Listening & Reading Test, TOEFL iBT® Test or IELTS.)

**Regular**

**A P U**

- The scores for test(s) taken more than two years before the application start date are deemed invalid.
- Applicants who cannot take those examination must submit an original formal certificate or letter of English language ability level, issued from universities where applicants are currently enrolled or graduated.
- Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

#### (12) Statement of Source of Funds 【Form EC3】

In case the acceptance of scholarship from the outside foundation, please submit the notification of scholarship award.



**(13) The Certificate of Degree Conferment or a written acknowledgement of application for Degree(Only original is accepted)**

Only those who fall under “II Eligibility Requirements <2>-(2)”.

**(14) Official documents such as “Verification Letter of Issuing teaching license” (Only original is accepted)**

Only those who fall under “II Eligibility Requirements <2>-(10)”.

**(15) A photocopy of applicant's passport information page**

Must include photo and date of birth

– Only those who have a valid passport at the time of application and who do not have Japanese nationality.

\*except for special permanent residents.

## 2. Important Notes for Application

- (1) Application documents should be A4 size and typed in English using word processing software.
- (2) Regarding how to enter /write your name in application formats, be sure to refer to “4. How to enter /write your names” on page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”
- (3) Submitted documents cannot be returned for any reason, even if it is determined after application that the applicant does not meet the application eligibility criteria.
- (4) Please prepare all application documents yourself. If you referenced other publications in your research proposal, etc., be sure to properly cite your sources to avoid suspicion of plagiarism or other acts of academic misconduct. If you enter false information in your application form or other documents, or commit plagiarism or any wrongdoing, your application may not be accepted or you may not be allowed to take the entrance examination or be admitted to the graduate school.
- (5) If submitting hard copies via postal mail of the (4) Research Proposal, (9) Copy of bachelor's thesis or term papers related to Economics and (10) Summary of thesis related to Economics (ex. 演習論文) listed under “1. Required Documents”, separately submit digital files as well. Submit digital files in either PDF or doc format.

To send digital files, please follow the instruction below;

### Regular

- Send an E-mail to the Graduate School of Economics: gs-ec@st.ritsumei.ac.jp
- Title an E-mail: “September 2022 Admission\_Regular: Research Proposal and Thesis”
- Include the following information in an email.
  - ① Your name
  - ② Proposed Research Theme
  - ③ The title of bachelor's thesis or term paper related to economics
  - ④ Attach a digital file of research proposal (same document as (4) Research Proposal)  
Name a file “your\_name\_researchproposal.pdf (doc)”
  - ⑤ Attach a digital file of bachelor's thesis or term paper (same document as (9) Copy of bachelor's thesis/ term papers related to economics)  
Name a file “your\_name\_thesis.pdf (doc)”
- Example of file name: “ritsumei\_taro\_researchproposal.pdf (doc)”

### A P U

- Send an E-mail to the Graduate School of Economics: gs-ec@st.ritsumei.ac.jp
- Title an E-mail: “September 2022 Admission\_APU: Research Proposal”
- Include the following information in an email.
  - ① Your name
  - ② Proposed Research Theme
  - ③ Attach a digital file of research proposal (same document as (4) Research Proposal)  
Name a file “your\_name\_researchproposal.pdf (doc)”
- Example of file name: “ritsumei\_taro\_researchproposal.pdf (doc)”

### Skippers

- Send an E-mail to the Graduate School of Economics: gs-ec@st.ritsumei.ac.jp
- Title an E-mail: “September 2022 Admission\_Skippers: Research Proposal and Summary of Thesis”
- Include the following information in an email.
  - ① Your name
  - ② Proposed Research Theme

- ③ The title of Summary of the thesis related to Economics (ex. 演習論文)
  - ④ Attach a digital file of research proposal (same document as (4) Research Proposal)  
Name a file “your name\_researchproposal.pdf (doc)”
  - ⑤ Attach a digital file of bachelor’s thesis or term paper (same document as (10) Copy of summary of the thesis related to Economics (ex. 演習論文) )  
Name a file “your name\_summary of thesis.pdf (doc)”
- Example of file name: “ritsumei\_taro\_summary of thesis.pdf (doc)”

## V. Screening Method and Examination Sheet

### 1. Screening Method

#### Regular

#### (1) Screening Method

Applicants will be screened based on the submitted documents and interview (conducted in English). For the applicants from overseas, a written examinations and/or interview through telephone or internet will be conducted if necessary, which will be informed to a registered E-mail address in advance.

#### (2) Examination Schedule

The information will be posted on “Ritsu-Mate”.

#### (3) Test Location

Biwako Kusatsu Campus, Ritsumeikan University (The detailed information will be posted on “Ritsu-Mate”).

#### A P U

#### Skippers

#### (1) Screening Method

- 1) Documents Screening
- 2) Interview (Conducted in English)

#### (2) Examination Schedule

The information will be posted on “Ritsu-Mate”.

#### (3) Test Location

Biwako Kusatsu Campus, Ritsumeikan University (The detailed information will be posted on “Ritsu-Mate”).

### 2. Examination Sheet

The examination sheet for entrance examination can be downloaded from “Ritsu-Mate” approximately one week prior to the examination date. Print out the examination sheet for entrance examination after downloading, and bring it on the day of the entrance examination. (Please refer to page 46 of the “Supplement to Application Guidelines”).



# Doctoral Program

## Educational Mission

The general mission of the Graduate School of Economics is to develop scholars and professionals who can contribute to the society as just and ethical global citizens (“The Ritsumeikan Charter”) with high levels of academic knowledge and analytical skills in economics.

Through this program, researchers acquire a broad perspective, higher specialization in knowledge and skills, and a superior capacity to pioneer new spheres of research on their own. Also, in answer to the worldwide need for specialists with doctorate qualifications, this program develops human resources (including foreign students) with internationally acknowledged logical and creative thinking abilities.

## Diploma Policy

The Graduate School has clearly defined capabilities (educational goals) students must reach before they complete the Doctoral Program. Students are granted the degree of doctor (economics) once they obtain the capabilities and meet the requirements established by the Graduate School for degree completion. At that point, they are considered to have reached the human capital development goals we have identified.

### (1) Educational goals

(capabilities, skills, expertise, etc., students are required to achieve in order to obtain the degree)

- (i) Acquire advanced technical knowledge of economics theories and their application required to be able to pursue research in an original way and make a contribution to the academic development of the discipline.
- (ii) Acquire the abilities needed in order to work as a highly skilled, global-level professional, equipped with a broader perspective, logical-thinking capabilities, and advanced international communication skills.

### (2) Criteria for evaluation of theses

In order to ensure objectivity and transparency, the Graduate School Doctoral Program has established criteria for the evaluation of doctoral theses as well as standards successful doctoral theses must meet.

Theses presented by students are evaluated according to the following criteria and standards.

- (i) Academic significance of the research theme as well as its contribution to the discipline and its originality;
- (ii) Appropriateness and novelty of the research methodology;
- (iii) Systematicity and consistency of the thesis structure;
- (iv) Appropriateness in dealing with previous studies; and
- (v) Clarity and consistency of the developed argument.

## Curriculum Policy

In order to reach the educational goals we have identified, the Graduate School has designed Doctoral Program schemes to give students research guidance relevant to their fields of study.

## Admission Policy

The Graduate School of Economics’ Doctoral Program invites applicants who have acquired in-depth special knowledge and excellent analytical skills in economic theory and applied areas through research in a master’s program, with the capacity to utilize their own intellectual curiosity and thoughts in the analysis and study of economic phenomena, and who possess the potential ability to produce the creative research results.

# I. Admission Method, Number of Students Accepted and Schedule

## 1. Applicable Major, Enrollment Limit, Admission Method and Number of Students Accepted

Major	Enrollment Limit	Admission Method	Number of Students Accepted
Major in Economics	5	<b>International</b> International Student Admissions	A Few
		<b>In-Univ.</b> In-University Advancement Admissions (for International Students)	A Few

–Number of Enrollment Limit includes all the number admitted through the other entrance examination methods.

–Depending on the situation of application and results of entrance examination, the number of successful candidate could be less than the Number of Students Accepted.

–There is no April enrollment on English basis at Graduate School of Economics.

## 2. Schedule

Month	Application Period	Examination Date	Notification of Results	Admission Method
June	Thursday, April 28, 2022 – Thursday, May 12, 2022	Saturday, June 4, 2022	Thursday, June 23, 2022	<b>International</b> <b>In-Univ.</b>

–In “Ritsu-Mate”, the application registration can be made from 10:00 am (Japan time) of the first day of the application period.

## 3. Application Fee

Application Fee	Admission Method
35,000 yen	<b>International</b>
Unnecessary	<b>In-Univ.</b>

–The payment must be completed during the application period.

–Payment can be made by credit card, using the convenience store payment system, PayPal, Alipay or international bank transfer. For detailed information, please see page 51 of the “Supplement to Application Guidelines”.

–The application fee will be exempted for those who have completed or are going to complete a Master’s Degree program or Professional Degree program in March 2022 or September 2022 at any Graduate Schools of Ritsumeikan University and will continue their study in the Doctoral program.

## II. Eligibility Requirements

Those who pass the admission screening who, at the time of application, only fulfilled the criteria below based on expecting to complete their academic program, etc. by the time of enrollment but who do NOT actually complete that program by September 25, 2022 will have their admission revoked.

### International

Applicant must fulfill all of the following Requirement <1> to <3>;

- <1> Persons who have an official language score of at least TOEFL® iBT Test 79, IELTS 6.0, TOEIC® Listening & Reading Test 730 or its equivalent
- <2> Those who have resident status as “Student” at the time of application or are expected to acquire that before the enrollment to the Graduate School of Economics, Ritsumeikan University
- <3> Fulfill one of the following application criteria (1) to (7);
  - (1) Persons who have been awarded a master’s degree or professional degree or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school
  - (2) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master’s degree or professional degree abroad or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school
  - (3) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master’s degree or professional degree by completing a correspondence course offered by an overseas school in Japan or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school
  - (4) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master’s degree or professional degree by completing the program of an overseas school in Japan that is designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology as corresponding to an overseas graduate school or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school
  - (5) Persons who have been awarded a degree equivalent to a master’s degree by completing a program at United Nations University or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled at the graduate school
  - (6) Persons who have been engaged in research activities at a university or research institute for at least two years after graduating from a university or its equivalent and who have been recognized by Ritsumeikan University’s graduate schools as having an academic ability equal to holders of a master’s degree (the 1989 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture No.118) (\*1)
  - (7) Persons who have been recognized by Ritsumeikan University’s graduate schools as having an academic ability equal to or higher than holders of a master’s degree or professional degree as a result of individual preliminary screening and who have reached 24 years of age (\*1)

\*1 Persons who intend to apply under category (6) or (7) should be subject to the individual preliminary screening. Please refer to page 43 and complete the necessary procedures by the specified dates.

- If you have any questions about above criteria, for example, how to understand school years and /or degree you completed at overseas institution, please inquire of the Administrative Office, College of Economics before the deadline to request for the individual preliminary screening (please refer to page 43 for the request deadline).

### In-Univ.

Applicant must fulfill both of the following application criteria;

- (1) Applicants who expect to complete the Master’s Program in Economic Development in the Graduate School of Economics at Ritsumeikan University as an international student in September 2022.
- (2) Applicants must expect to have the grade of Special Seminar II (the course name of Graduate School of Economics) more than score “A”.

### III. Contacting a Prospective Supervising Professor prior to Your Application

Required

Applicants must consult with the prospective supervising professor about their Research Field and Research Plan before the application period starts.

#### <How to contact the prospective supervising professor>

Send an E-mail directly to the professor who shows his/her E-mail address Ritsumeikan University Researcher's database.

■ Ritsumeikan University Researcher's database:

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP?lang=en>

If you want to contact a professor whose E-mail address is not open to the public, contact the Administrative Office, College of Economics by E-mail.

In the E-mail, please specify the name of the professor you would like to contact.

■ Administrative Office, College of Economics Contact:gs-ec@st.ritsumei.ac.jp



## IV. Required Documents

### 1. Required Documents

Regarding the Notice on Application including the information of certificates, etc., please refer to page 47 of the “Supplement to Application Guidelines”.

Application forms designated here by Ritsumeikan University are included at the end of this Application Guidelines. Please also refer “How to submit Application Documents” on page 45.

Please check the documents marked ✓ and \* in the “Admission Method” column you are applying for, and check the explanation of each document.

	Required Documents	Admission Method	
		International	In-Univ.
(1)	Application Sheet	✓	✓
(2)	APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS	✓	✓
(3)	PLEDGE	✓	✓
(4)	Certificate of completion / expected completion	✓ **	—
(5)	Academic Transcript	✓ **	—
(6)	Letter of Recommendation by the dean, or a person of equivalent or higher position, at the applicant's school or institution	*	—
(7)	Official Test Score of English Language Ability Test (Test must be from one of the following: TOEIC® Listening & Reading Test, TOEFL iBT® Test or IELTS.)	✓	—
(8)	Statement of Reason for Application	✓	✓
(9)	Research field and research plan	✓	✓
(10)	Summary of Master's Thesis in English	✓	✓
(11)	Copy of Master's Thesis written in English, or its equivalent	✓	✓
(12)	Statement of Source of Funds	*	—
(13)	A photocopy of applicant's passport information page	*	*

✓ : Necessary \* : If applicable — : Unnecessary

\*\* Those who are enrolled in graduate schools of Ritsumeikan University as regular students at the time of application DON'T need to submit.

#### (1) Application Sheet

Must be printed out from “Ritsu-Mate” after you complete your application information on the same website.

#### (2) APPLICATION SHEET FOR NON - JAPANESE APPLICANTS 【Form GS 1】

Required only for applicants who do not have Japanese nationality. Complete only the sections that apply to you.

#### (3) PLEDGE 【Form EC1】

#### (4) Certificate of completion / expected completion

Certificate issued by Graduate school you attended, which meets application criteria.

Only original is accepted.

\*For those who have completed graduate schools abroad, the degree such as Master, etc. must be confirmed with this document.

【Those who have completed / who are expected to complete a program at Graduate School in China

\*except for Taiwan, Hong Kong and Macau】

In addition to the certificate of completion / expected completion, please submit the documents below.

① Those who have already completed

Printed “教育部学历证书电子注册备案表” and “Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate”

② Those who are expected to complete

Printed “教育部学籍在线验证报告” and “Online Verification Report of Student Record”

**(5) Academic Transcript (Only original is accepted)**

Academic Transcript must be issued by the Graduate School which meets the application criteria.

**(6) Letter of Recommendation by the dean, or a person of equivalent or higher position, at the applicant's school or institution(Free-Format)**

Submission is optional.

Letter must be original and addressed to the "President of Ritsumeikan University, Japan"

**(7) Official Test Score of English Language Ability Test (Test must be from one of the following: TOEIC® Listening & Reading Test, TOEFL iBT® Test or IELTS.) (Copies are acceptable.)**

- The scores for test(s) taken more than two years before the application start date are deemed invalid.
- Applicants who cannot take the examination above must submit an original formal certificate or letter of English language ability level, issued from universities where applicants are currently enrolled or graduated. Only TOEFL iBT® scores from a single test date will be considered (MyBest™ scores will not be taken into consideration).

**(8) Statement of Reason for Application (A4 size paper Free-Format)**

Document should be printed on A4 size paper and written entirely in English. Be sure to include the following items.

1. Full name
2. Write "Ph.D. Program in Economics" as desired program or course.
3. The reason for applying to the Graduate School of Economics (Approx. 400words)

**(9) Research field and research plan 【Form EC2】**

Document should be printed on A4 size paper and written entirely in English. Applicants must contact their desired supervising professor about the research plan and details before the application. If submitting a hard copy of your Research field and research plan via postal mail, separately submit a digital file as well. See Point (5) of "2. Important Notes for Application" for information about the submission method.

**(10) Summary of Master's Thesis(A4 size paper 800 words)**

Document should be printed on A4 size paper and written entirely in English. If submitting a hard copy of your master's thesis summary via postal mail, separately submit a digital file as well. See Point (5) of "2. Important Notes for Application" for information about the submission method.

**(11) Copy of Master's Thesis written in English, or its equivalent (A4 size paper)**

Document should be printed on A4 size paper and written entirely in English. If submitting a hard copy of your master's thesis via postal mail, separately submit a digital file as well. See Point (5) of "2. Important Notes for Application" for information about the submission method.

**(12) Statement of Source of Funds 【Form EC3】**

In case the acceptance of scholarship from the outside foundation, please submit the notification of scholarship award.

**(13) A photocopy of applicant's passport information page**

Must include photo and date of birth

- Only those who have a valid passport at the time of application and who do not have Japanese nationality.

\*except for special permanent residents.

**2.Important Notes for Application**

- (1) Application documents should be A4 size and typed in English using word processing software.
- (2) Regarding how to enter /write your name in application formats, be sure to refer to "4. How to enter / write your names" on page 47 of the "Supplement to Application Guidelines"
- (3) Submitted documents cannot be returned for any reason, even if it is determined after application that the applicant does not meet the application eligibility criteria.
- (4) Please prepare all application documents yourself. If you referenced other publications in your research proposal, etc., be sure to properly cite your sources to avoid suspicion of plagiarism or other acts of academic misconduct. If you enter false information in your application form or other documents, or commit plagiarism or any wrongdoing, your application may not be accepted or you may not be allowed to take the entrance examination or be admitted to the graduate school.
- (5) If submitting hard copies via postal mail of the (9) Research field and research plan, (10) Summary of Master's Thesis

and (11) Copy of Master's Thesis listed under "1. Required Documents", separately submit digital files as well. Submit digital files in either PDF or doc format.

To send digital files, please follow the instruction below;

- Send an E-mail to the Graduate School of Economics: [gs-ec@st.ritsumei.ac.jp](mailto:gs-ec@st.ritsumei.ac.jp)
- Title an E-mail: "September 2022 Admission: Research field and research plan, Summary of Master's Thesis and Copy of Master's Thesis"
- Include the following information in an email.
  - ① Your name
  - ② Proposed Research Theme
  - ③ The title of Master's thesis
  - ④ Attach a digital file of Research field and research plan (same document as (9) Research field and research plan) Name a file "your name\_ research plan.pdf (doc)"
  - ⑤ Attach a digital file of summary of master's thesis (same document as (10) Summary of Master's Thesis) Name a file "your name\_ summary of master's thesis.pdf (doc)"
  - ⑥ Attach a digital file of Master's thesis (same document as (11) Copy of Master's Thesis) Name a file "your name\_ master's thesis.pdf (doc)"
    - Example of file name: "ritsumei\_taro\_researchproposal.pdf (doc)"

## V. Screening Method and Examination Sheet

### 1. Screening Method

#### International

#### (1) Screening Method

Applicants will be screened based on the submitted documents and interview (conducted in English). For the applicants from overseas, interview through telephone or internet will be conducted if necessary, which will be informed to a registered E-mail address in advance accordingly.

#### (2) Examination Schedule

The information will be posted on “Ritsu-Mate”.

#### (3) Test Location

Biwako Kusatsu Campus, Ritsumeikan University (The detailed information will be posted on “Ritsu-Mate”).

#### In-Univ.

#### (1) Screening Method

Admission will be based upon screening all submitted documents and an interview.

#### (2) Examination Schedule

The information will be posted on “Ritsu-Mate”.

#### (3) Test Location

Biwako Kusatsu Campus, Ritsumeikan University (The detailed information will be posted on “Ritsu-Mate”).

### 2. Examination Sheet

The examination sheet for entrance examination can be downloaded from “Ritsu-Mate” approximately one week prior to the examination date. Print out the examination sheet for entrance examination after downloading, and bring it on the day of the entrance examination. (Please refer to page 46 of the “Supplement to Application Guidelines”).

# For All Applicants

## I. Individual preliminary Screening (Only if applicable)

Ritsumeikan University offers individual preliminary screenings for prospective adult learners, etc. with the academic capacity and motivation to study at the graduate level, but whose academic credentials do not meet the minimum application requirements. Those who wish to apply for enrollment into a Master's Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a university graduate will be allowed to apply for the admission screening. Likewise, those who wish to enroll into a Doctoral Program who have been determined through the preliminary screening to have academic ability equal to or greater than that of a Master's or Professional Degree Program graduate will be allowed to apply for the admission screening.

Those who wish to take the individual preliminary screening for the admission method that allows applicants to qualify by the individual preliminary screening, complete the necessary procedures by the designated deadline.

\*It should be noted that the purpose of the individual preliminary screening is only to check whether or not you meet the requirements for application regarding academic ability. It is completely separate from the entrance examination. Passing the individual preliminary screening will simply allow you to apply to take the entrance examination, which you will then need to pass in order to be granted admission to the graduate school.

### 1. Procedures for the individual preliminary screening

STEPS 1: Request for the individual preliminary screening to the administrative office of the graduate school.

STEPS 2: Obtain required documents to be submitted for the screening.

STEPS 3: Submit required documents by the designated deadline.

STEPS 4: Receive a result of the screening. If you pass the screening, apply for the graduate school in accordance with the application guidelines of the graduate school.

### 2. Screening method

Document Screening (plus an interview, if necessary)

### 3. The matters to be considered during the screening consist of the academic history and qualifications of the individual applicants to be recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates, which include

- Any learning programs that the applicant has completed at a special training school or vocational school, etc.
- Work experience and qualifications the applicant has got
- Certain credits that the applicant has earned as a degree / a non-degree student
- Learning programs that the applicant has completed at a school under the prewar educational system.

### 4. Deadline to request for the individual preliminary screening and submit documents

<Deadline to request a screening>

Thursday, March 24, 2022

<Deadline to submit documents>

The date will be notified separately.

### 5. Documents to be submitted

Documents once accepted cannot be returned under any circumstances.

**(1) Applicants for admission to a Master's Program are required to submit the following documents.**

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only Original is acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Other documents required by the administrative office.	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school. – If you wish, you may submit additional materials, such as another certificate, essay, piece of work, or reference data, together with these documents.

**(2) Applicants for admission to a Doctoral Program are required to submit the following documents.**

Documents to be submitted	Remarks
(1) Application form for an individual preliminary screening (which doubles as a personal resume) (2) Essay on your reason for applying for admission and Research plan (3) Certificate of academic background and academic record (Only Original is acceptable.) (e.g.) certificate of graduation, certificate of enrollment, academic transcript etc. (4) Research achievement that corresponds to a master's thesis (5) Other documents required by the administrative office	– Regarding the formats of (1) and (2), inquire at the administrative office of the graduate school.

**6. Mailing Address / Inquiry**

Administrative Office, College of Economics  
Ritsumeikan University (Biwako-Kusatsu Campus)  
1-1-1 Nojihigashi, Kusatsu, Shiga, 525-8577 Japan  
TEL: +81-77-561-3940

**7. Screening fee**

None

**8. Result of the screening**

The result of the individual preliminary screening will be sent to you by mail or E-mail one week prior to the deadline of the application for admission, at the latest.

**9. Validity of the qualification**

The qualification for applying for admission granted as a result of the individual preliminary screening is valid for any application for the same admission in each graduate school.

## II. How to Submit Application Documents

### 1. How to Submit Application Documents

After completing the payment of the application fee during the application period, the specified application documents must be submitted.

Applications must be mailed to the Administrative Office, College of Economics.

All documents must arrive by postal mail before the deadline.

Please check the delivery status on your own, using the tracking number offered when used the tracking service. If your submitted documents are incomplete, the administrative office will contact you.

#### A. When applying from within Japan

- (1) Prepare an envelope (big enough to fit unfolded A4 documents) available in the market.
- (2) Download the address label, using “Ritsu-Mate” and print out the label.
- (3) Paste the address label (mentioned in (2)) on the envelope (mentioned in (1)), put all your application documents inside the envelope and send them by Kani-kakitome Sokutatsu-yubin (simplified registered express mail). They must be sent from a post office. Mailing your application from a mailbox is unacceptable.

#### B. When applying from overseas

- (1) Prepare an envelope (big enough to fit unfolded A4 documents) available in the market.
- (2) Write all necessary information on the envelope and enclose all your application documents and send them by express mail with tracking number (EMS, FedEx, DHL etc.).

### 2. Mailing Address for Application

Administrative Office, College of Economics  
 Ritsumeikan University (Biwako-Kusatsu Campus)  
 1-1-1 Nojihigashi, Kusatsu, Shiga, 525-8577 Japan  
 TEL: +81-77-561-3940

## III. Notification of Results

The results will be posted on “Ritsu-Mate” and the “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website” at 10:00 am (Japan time) on the day of the announcement of the entrance examination results. Result and Admission Procedures will be sent to the address indicated on Application Sheet on the day of the result announcement.

If your address changes after you submitted the documents for application, send your name, your Application Number, and the new address to the Administrative Office, College of Economics by email.

URL of the “Ritsumeikan University Graduate School Entrance Examination Information Website”:

[http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce\\_procedures/announce.html/](http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/)

- Please note that the university will not respond to any inquiries regarding results of the entrance examination.

## IV. Admission Procedures

Please refer to page 63 of the “Supplement to Application Guidelines”.

## 出願書類の様式一覧／ APPLICATION FORM LIST

様式は、つぎのページ以降に下表の順番通り綴っています。

提出すべき様式は、要項本文「出願書類」に定めていますので、要項本文をよく読み間違いのないよう提出してください。

Application forms are put after this page in the same order as the list below. Read thoroughly the Required Documents section and make sure to submit all the forms that are required.

様式／Form			ページ／ Page
GS	1	外国籍志願者情報／ APPLICATION SHEET FOR NON-JAPANESE APPLICANTS	47
EC	1	誓約書／ PLEDGE	49
	2	大学院入学後希望する研究分野・内容／ Research field and research plan	51
	3	Statement of Source of Funds	53



## 立命館大学大学院 外国籍志願者情報

様式 / Form GS 1

RITSUMEIKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL APPLICATION SHEET  
FOR NON-JAPANESE APPLICANTS

[注意 / NOTE]

日本国籍を有しない者のみ記入対象。該当する項目のみ記入してください。

多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要です。

Required only for applicants who do not have Japanese nationality.

Complete only the sections that apply to you.

Not required if you have multiple citizenships which include Japanese nationality.

氏名 Name	
受験番号* Application No.	

\* 記入不要 Office use only

在留資格 Status of residence	以下のA,Bのうち該当するものを選択☑・記入してください。 Select and fill in the applicable items A or B below.		
	<input type="checkbox"/> <b>A</b> 現在（出願時点）在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。 Currently (at the time of application) you do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and you plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.		
	<input type="checkbox"/> <b>B</b> 現在（出願時点）在留カードまたは特別永住者証明書を有している。（①、②を記入してください。） Currently (at the time of application) you have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate. If so, fill in both ① and ② below.		
	①在留期間満了日/Expiry date of residence status : ____/____/____ (MM/DD/YYYY) ※在留資格が特別永住者の場合は記入不要/Not required if the status of residence is a Special Permanent Resident		
	②在留資格の種類/Type of residence status: ( ) 在留資格「留学」の場合は下記B-1を、在留資格「留学」以外の場合は下記B-2を回答してください。 If your status of residence is "Student", answer B-1 below, and your status of residence is not "Student", answer B-2 below.		
日本語学校修学歴 Japanese Language School/Organization	学校名(所在地) Name of Japanese Language School/Organization (Address)		入学年月 Enrollment Month
	卒業(見込)/退学年月 Graduation or Leaving Month/Expected		
職 歴 Work experience	勤務先 (所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
	( )		(MM/DD/YYYY)
	( )		(MM/DD/YYYY)
	( )		(MM/DD/YYYY)
兵 役 Military service	期間 from ____ , ____ to ____ , ____ . Term month year month year		
日本国内の 緊急連絡先 Emergency contact info in Japan	現住所 Address 〒 _____ Phone number : _____		
	氏名 Name: _____ 志願者との関係 Relationship to applicant		職業 Occupation
以上のとおり、相違ありません。 I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.			
日付(Date) : ____ (MM/DD/YYYY) 署名(Signature) : _____			



経済学研究科 博士課程前期課程・後期課程／Graduate School of Economics Master's Program・Doctoral Program

MA Program Students

PhD Program Students

## 誓 約 書

### PLEDGE

私は、立命館大学大学院経済学研究科入学試験の受験出願に対して、出願する書類に記入された内容について相違ないこと、また提出する全ての書類は、私自身が作成したことを誓約します。

I certify that the statements in my application documents for admission to the Graduate School of Economics, Ritsumeikan University, are true and correct to the best of my knowledge and that all submitted documents have been written by myself.

日付

Date: \_\_\_\_\_

署名

Signature: \_\_\_\_\_

立命館大学経済学研究科  
Graduate School of Economics  
Ritsumeikan University



経済学研究科 博士課程後期課程／Graduate School of Economics Doctoral Program

## 大学院入学後希望する研究分野・内容

## Research field and research plan

※受験番号は記入不要／You don't need to fill in the blank of Application number

※受験番号 Application number								氏名 Name	
希望する研究テーマ Proposed research theme									
修士論文テーマ： Theme of Master's thesis									
上記、研究内容の概要： The details of research and the outline of a Master's thesis									
大学院入学後希望する研究の構想・計画： The concept and plan of research for Doctoral Program									

\* パソコン等での作成可・貼付可／Produced by a computer software/Attachment is acceptable.

(貼付の場合は枠内に貼り付けてください／When you use attachment, please paste within the blank)

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

将来の進路希望：  
Your future plan after the completion of the doctoral program

希望する指導予定教員氏名 Name of prospective professor for academic instruction	印 Seal
--	-----------

\* パソコン等での作成可・貼付可／Produced by a computer software/Attachment is acceptable.

(貼付の場合は枠内に貼り付けてください／When you use attachment, please paste within the blank)

## Statement of Source of Funds

Graduate school of Economics  
Ritsumeikan University

Applicant's Name in full: \_\_\_\_\_  
(Family) (Given) (middle)

Please indicate below the source and amount of funding for studying at Ritsumeikan  
(for 2 or 3 years)

Sources of Support	Amount (in Japanese yen)
Personal saving	
Parent or Sponsor	
Relation:	¥ _____
Scholarship of Government/Sponsoring agency	
The name of your sponsor:	¥ _____
*Please submit a photocopy of scholarship award letter	
Others	
Please fill in detail:	¥ _____
Total	¥ _____

I hereby certify that all information on this statement is true and accurate and that the stated funds are available for my educational expenses at Ritsumeikan University.

Applicant's signature: \_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_  
 Year                  Month                  Day

